



はじめに

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法について説明し、関連資料を入手する方法を示します。



(注)

このマニュアルに含まれる内容は、入手可能な最新のシスコ製品情報ではない可能性があります。最新のマニュアルは、次の URL からシスコ製品マニュアルのページにアクセスして入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/tsd_products_support_series_home.html

- 目的, i ページ
- 対象読者, ii ページ
- マニュアルの構成, ii ページ
- 関連資料, iii ページ
- 表記法, iii ページ
- マニュアルとテクニカル サポート, v ページ
- シスコ製品のセキュリティの概要, v ページ

目的

このマニュアルでは、Cisco Unified Communications Manager（旧称 Cisco Unified CallManager）、配置モデル、および関連する管理情報ベース（MIB）の概要について説明します。また、サービスプロバイダーが自身のネットワークに実装するマネージドサービスの syslog、警告、およびアラームについても説明します。このマニュアルでは、簡易ネットワーク管理プロトコル（SNMP）などの基本的な概念、およびリアルタイム モニタリング ツール（RTMT）などの Cisco Unified Serviceability の機能について概説します。

対象読者

このマニュアルでは、サービスプロバイダーネットワークのインストール、アップグレード、および保守を担当する管理者用の情報を提供します。読者は、Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unified Communications Manager Business Edition 5000 について理解している必要があります。Cisco Unified Communications Manager のマニュアルやその他の関連技術については、[関連資料](#)、(iii ページ) を参照してください。

マニュアルの構成

次の表では、このマニュアルの章の概要を示しています。

章	説明
概要	SNMP、MIB、およびサービスアビリティの機能を実装するために理解しておく必要がある概念について説明します。
Cisco Unified Communications Manager システムの管理とモニタリング	Cisco Unified Communications Manager サーバの管理方法およびモニタ方法について説明します。
簡易ネットワーク管理プロトコル	SNMP のバージョンについて説明し、トラブルシューティングのヒントをいくつか示します。
Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool のトレース PerfMon カウンタおよびアラート	Cisco Unified リアルタイム モニタリング ツール、デフォルトのアラーム、PerfMon カウンタ、トレース収集、およびその他のトラブルシューティング ツールについて説明します。
Cisco Unified Serviceability のアラームと CiscoLog メッセージ	Cisco Unified Serviceability のエラー メッセージおよび CiscoLog メッセージ形式について説明します。
シスコ管理情報ベース	Cisco MIB およびトラブルシューティングのヒントに関連する各機能について説明します。
業界標準の管理情報ベース	トラブルシューティングのヒントに関連する各機能を含む、業界標準の MIB について説明します。

関連資料

ここでは、Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unified IP Phone、および Cisco Unified Serviceability に関する情報を提供するマニュアルの一覧を示します。マニュアルへのリンクは、http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html にあります。

- Cisco Unified Communications Manager : Cisco Unified Communications Manager のインストールおよび設定に関するマニュアルのセット。Cisco Unified Communications Manager のインストールおよび設定に関するドキュメントについては、『[Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide](#)』を参照してください。次のマニュアルが含まれます。
 - 『Administration Guide for Cisco Unified Communications Manager』
 - 『System Configuration Guide for Cisco Unified Communications Manager』
 - 『Feature Configuration Guide for Cisco Unified Communications Manager』
- Cisco Unified IP Phones and Services : Cisco Unified IP Phone のインストールおよび設定に関するマニュアルのセット。
- Cisco Unified Serviceability : Cisco Unified Serviceability 内のマネージドサービスの保守に関するマニュアルのセット。マニュアルの全リストについては、『[Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide](#)』を参照してください。次のようなマニュアルの情報が記載されています。
 - 『Cisco Unified Serviceability Administration Guide』
 - 『Cisco Unified Communications Manager Call Detail Records Administration Guide』
 - 『Cisco Unified Communications Manager CDR Analysis and Reporting Administration Guide』
 - 『Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool Administration Guide』
 - 『Cisco Unified Reporting Administration Guide』
 - 『Command Line Interface Reference Guide for Cisco Unified Communications Solutions』
 - 『Administration Guide for Cisco Unified Communications Manager』

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。

表記法	説明
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
→	このポインタは、例の中の重要な行を強調しています。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイントアドバイスは、次のように表しています。



警告

「時間の節約に役立つ操作」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

便利なヒントです。

マニュアルとテクニカルサポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『What's New in Cisco Product Documentation』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

シスコの暗号化に関連する製品を管理する米国の法律の概要については、<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html> で参照できます。

さらに詳しい情報が必要な場合は、export@cisco.com 宛てに電子メールでお問い合わせください。

